

中小企業信用保険法第2条第5項
第5号の規定による認定申請書（ロ-③）

平成 年 月 日

淡路市長 門 康 彦 様

申請者

住 所 _____

氏 名 _____ 印

私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、主要原材料である原油及び石油製品（以下「原油等」という。）の価格が著しく上昇しているにもかかわらず、製品等価格の引上げが著しく困難であるため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

(表)

※表には、指定業種であって、原油等の価格の上昇を製品等の価格に転嫁できていない事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を記載。当該指定業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する指定業種を左上の太枠に記載。

①上記の表に記載した指定業種（以下同じ。）に係る原油等の仕入単価の上昇（注2）

$$\frac{E}{e} \times 100 - 100 \quad \text{上昇率} \quad \%$$

E : 指定業種に係る原油等の最近1か月間における平均仕入れ単価 _____ 円
e : 指定業種に係るEの期間に対応する前年1か月間の平均仕入れ単価 _____ 円

②全体の売上原価のうち指定業種に係る原油等の仕入価格が占める割合（注2）

$$\frac{S}{C} \times 100 \quad \text{依存率} \quad \%$$

C : 申込時点における最新の全体の売上原価 _____ 円
S : Cの売上原価に対応する指定業種に係る原油等の仕入価格 _____ 円

③-1 指定業種に係る製品等価格への転嫁の状況（注3）

$$\frac{A1}{B1} - \frac{a1}{b1} = P1 \quad P1 =$$

A1 : 申込時点における最近3か月間の指定業種に係る原油等の仕入価格 _____ 円
a1 : A1の期間に対応する前年3か月間の指定業種に係る原油等の仕入価格 _____ 円
B1 : 申込時点における最近3か月間の指定業種に係る売上高 _____ 円
b1 : B1の期間に対応する前年3か月間の指定業種に係る売上高 _____ 円

③-2 全体に係る製品等価格への転嫁の状況（注3）

$$\frac{A1}{B2} - \frac{a1}{b2} = P2 \quad P2 =$$

A1 : 申込時点における最近3か月間の指定業種に係る原油等の仕入価格 _____ 円
a1 : A1の期間に対応する前年3か月間の指定業種に係る原油等の仕入価格 _____ 円
B2 : 申込時点における最近3か月間の全体の売上高 _____ 円
b2 : B2の期間に対応する前年3か月間の全体の売上高 _____ 円

(注1) 本様式は、指定業種に係る原油等の仕入価格の上昇等を指定業種及び企業全体の製品等の価格に転嫁できていないことによって認定基準を満たす場合に使用する。

(注2) 上昇率及び依存率が20%以上となっていること。

(注3) P1 > 0、かつ、P2 > 0となっていること。

認 定 書

淡商観発第 _____ 号
令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間：令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日から令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日まで

認定者名 淡路市長 門 康 彦 印

(認定権者記載欄)

令和 年 月 日

所在地
 企業名
 代表者名 印
 電話番号

1 指定業種に係る原油等の仕入単価の上昇

	最近1か月（ 年 月）	前年同月（平成 年 月）
仕入量		
仕入価格	円	円
平均仕入単価	【E】円	【e】円
平均仕入単価の上昇率	$【E】 / 【e】 \times 100 - 100$ %	

2 指定業種に係る原油等の仕入価格

指定業種（※1）	原油等の仕入価格
	円
	円
合計	【S】円

※1：認定申請書に記載の業種と同じ業種を記載すること。

この欄には、売上原価及び原油等の仕入価格を算出できる指定業種のための記載でも可とします。また、複数の指定業種に係る原油等の仕入価格を合算した記載も可とします。

3 指定業種に係る原油等の仕入価格が申請者全体の売上原価に占める割合

全体の売上原価	指定業種に係る原油等の仕入価格	指定業種に係る原油等の仕入価格が全体の売上原価に占める割合
【C】円	【S】円	$【S】 / 【C】 \times 100$ %

（注）売上原価は、業種ごとに算出方法が異なりますので、次の方法により記入すること。

- ① 物品販売業の場合
 期首棚卸高 + 当期商品仕入高 - 期末棚卸高
- ② 製造業の場合
 期首棚卸高 + 当期製品製造原価（※） - 期末棚卸高
 ※ 当期製品製造原価 = 期首仕掛品棚卸高 + 当期総製造費用 - 期末仕掛品棚卸高
- ③ 建設業の場合
 期首未成工事支出金 + 当期総工事費用 - 期末未成工事支出金
- ④ サービス業の場合
 サービス提供に係る費用

4 製品等価格への転嫁の状況

(1) 指定業種

指定業種(※2)		最近3か月間の 原油等の仕入価格	最近3か月間の 売上高	前年同期の 原油等の仕入価格	前年同期の 売上高
		(年 月 ~ 年 月)	(平成 年 月 ~ 平成 年 月)	(平成 年 月 ~ 平成 年 月)	(平成 年 月 ~ 平成 年 月)
	月	円	円	円	円
	月	円	円	円	円
	月	円	円	円	円
	計	円	円	円	円
	月	円	円	円	円
	月	円	円	円	円
	月	円	円	円	円
	計	円	円	円	円
合計		【A1】 円	【B1】 円	【a1】 円	【b1】 円

※2 2の指定業種と一致していること。

$$\left(\frac{A1}{B1} - \frac{a1}{b1} \right) \times 100 = \underline{\hspace{2cm}} \% \text{【P1】}$$

(2) 申請者全体

	最近3か月間の売上高	前年同期の売上高
	(年 月 ~ 年 月)	(年 月 ~ 年 月)
月	円	円
月	円	円
月	円	円
合計	【B2】 円	【b2】 円

$$\left(\frac{A1}{B2} - \frac{a1}{b2} \right) \times 100 = \underline{\hspace{2cm}} \% \text{【P2】}$$

(注) 許認可を必要とする業種の場合は、許認可証の写しを添付すること。